



2021年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月12日

上場会社名 リバーホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5690 URL <https://www.re-ver.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 松岡直人
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部部長 (氏名) 山田憲男 TEL 03-5204-1890
 定時株主総会開催予定日 2021年9月28日 配当支払開始予定日 2021年9月29日
 有価証券報告書提出予定日 2021年9月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期の連結業績 (2020年7月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期	36,203	27.6	3,881	296.0	4,131	222.4	3,135	157.6
2020年6月期	28,375	△22.6	980	△29.3	1,281	△22.1	1,217	△4.1

(注) 包括利益 2021年6月期 3,121百万円 (150.6%) 2020年6月期 1,245百万円 (0.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年6月期	183.06	—	17.9	14.1	10.7
2020年6月期	81.12	—	7.7	4.6	3.5

(参考) 持分法投資損益 2021年6月期 82百万円 2020年6月期 86百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期	30,561	18,731	61.3	1,093.74
2020年6月期	28,244	16,209	57.4	946.46

(参考) 自己資本 2021年6月期 18,731百万円 2020年6月期 16,209百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年6月期	5,249	△65	△3,107	8,315
2020年6月期	1,973	△2,112	△558	6,238

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年6月期	—	—	—	35.00	35.00	599	43.1	3.8
2021年6月期	—	—	—	35.00	35.00	599	19.1	3.4
2022年3月期 (予想)	10.00	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 2020年6月期 期末配当金の内訳 普通配当 25円00銭 記念配当 10円00銭

2. 当社は、今後開催予定の株主総会で「定款一部変更の件」が決議されることを条件として、第15期より決算期(事業年度の末日)を6月30日から3月31日に変更することを予定しております。

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年7月1日～2022年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,450	—	2,110	—	2,300	—	1,550	—	90.50

(注) 当社は、今後開催予定の株主総会で「定款一部変更の件」が決議されることを条件として、第15期より決算期(事業年度の末日)を6月30日から3月31日に変更する予定です。決算期変更の経過期間となる翌連結会計年度は2021年7月1日から2022年3月31日の9ヶ月間の変則的な決算となりますので、上記、2022年3月期の連結業績予想には9ヶ月間の予想数値を記載しております。このため、対前期増減率を記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年6月期	17,126,500株	2020年6月期	17,126,500株
2021年6月期	－株	2020年6月期	－株
2021年6月期	17,126,500株	2020年6月期	15,002,900株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年6月期の個別業績（2020年7月1日～2021年6月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期	2,213	△51.7	347	△88.2	394	△86.7	414	△86.0
2020年6月期	4,580	155.8	2,951	467.6	2,961	461.0	2,967	538.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期	24.17	－
2020年6月期	197.77	－

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期	15,791	10,558	66.9	616.48
2020年6月期	17,682	10,732	60.7	626.68

(参考) 自己資本 2021年6月期 10,558百万円 2020年6月期 10,732百万円

2. 2022年3月期の個別業績予想（2021年7月1日～2022年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,396	－	922	－	911	－	53.23

(注) 当社は、今後開催予定の株主総会で「定款一部変更の件」が決議されることを条件として、第15期より決算期(事業年度の末日)を6月30日から3月31日に変更する予定です。決算期変更の経過期間となる翌事業年度は2021年7月1日から2022年3月31日の9ヶ月間の変則的な決算となりますので、上記、2022年3月期の個別業績予想には9ヶ月間の予想数値を記載しております。このため、対前期増減率を記載しておりません。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。
- ・2021年1月1日付で連結子会社である(株)鈴徳はりパー(株)に商号を変更しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における国内経済は、日銀短観・業況判断DIの2020年9月、12月、2021年3月、6月全4回の調査において、大企業・製造業が-27(前回比+7ポイント)、-10(前回比+17ポイント)、+5(前回比+15ポイント)、+14(前回比+9ポイント)となり、右肩上がり回復となっています。非製造業も+1と5四半期ぶりにプラスとなりました。宿泊や飲食といった個人消費関連は大幅なマイナスとなり、その他の需要項目と二極化が鮮明となっています。

当社グループの事業領域においては、国内鉄鋼市場は徐々に改善が見られ、粗鋼生産も2020年7～9月は1,898万トン(前年同期比22.7%減)、10～12月は2,199万トン(前年同期比7.0%減)、2021年1月～3月は2,371万トン(前年同期比1.7%減)、4月～6月は2,435万トン(前年同期比34.4%増)と回復傾向が鮮明となっています。鉄スクラップ相場は、期首の24,000円/トン(東京製鐵(株)宇都宮工場特級価格)から、コロナ禍による経済先行き不透明感により21,500円/トンまで一時的に下落しましたが、2020年7月中旬以降は輸出価格の上昇を受け徐々に回復し、12月は43,000円/トンまで急騰しました。2021年1月に入り、電力会社の節電要請に応じた電炉メーカーの生産調整等で関東を中心に29,000円/トンまで一時的に下げましたが、当連結会計年度末には49,000円/トンまで上昇しました。旺盛な海外需要及びカーボンニュートラルを意識した国内高炉メーカーのスクラップ需要等の影響で特に上級スクラップ(HS、新断等)は、今後も高値水準での推移が予想されます。

このような経営環境のもと、当社グループの当連結会計年度の状況は、上期は新型コロナウイルス感染症の影響で鉄スクラップや使用済自動車の発生量は例年と比較して減少していましたが、下期はコロナ前の水準まで回復しました。資源相場も一時的な調整はあったものの、高値水準で推移しているため、粗利向上に寄与しました。また、加工・選別を徹底することで有価物の回収量を増やし、併せて処理費の掛かる残さ物を減容することでコスト削減に繋がりました。

この結果、当連結会計年度の当社グループの経営成績は、以下のとおりとなりました。

(売上高、売上原価、売上総利益)

売上高は36,203,595千円(前連結会計年度比7,827,854千円の増加、前連結会計年度比27.6%増)、売上原価は28,657,274千円(前連結会計年度比4,723,622千円の増加、前連結会計年度比19.7%増)、売上総利益は7,546,321千円(前連結会計年度比3,104,232千円の増加、前連結会計年度比69.9%増)となりました。

このうち、一般売上(金属リサイクル及び自動車リサイクル等)に係る売上数量は68.2万トン(前連結会計年度比4.7万トンの減少)、売上高は31,273,532千円(前連結会計年度比7,612,996千円の増加、前連結会計年度比32.2%増)、処理売上(産業廃棄物処理及び家電リサイクル等)に係る売上高は4,729,212千円(前連結会計年度比229,655千円の増加、前連結会計年度比5.1%増)、その他の売上高は200,851千円(前連結会計年度比14,796千円の減少、前連結会計年度比6.9%減)となりました。

(販売費及び一般管理費、営業利益、EBITDA)

営業利益は3,881,310千円(前連結会計年度比2,901,083千円の増加、前連結会計年度比296.0%増)となりました。これは、販売費及び一般管理費として3,665,010千円(前連結会計年度比203,149千円の増加、前連結会計年度比5.9%増)、内訳として、給料及び手当1,631,873千円、法定福利費308,481千円、コンサルティング費用等の支払手数料327,761千円などが計上されたことによります。また、EBITDA(「営業利益」+「売上原価並びに販売費及び一般管理費に計上される減価償却費」)は、5,256,496千円(前連結会計年度比2,821,727千円の増加、前連結会計年度比115.9%増)となりました。

(営業外損益、経常利益)

経常利益は4,131,940千円(前連結会計年度比2,850,351千円の増加、前連結会計年度比222.4%増)となりました。これは、営業外収益として賃貸等不動産に係る固定資産賃貸料255,451千円、持分法による投資利益82,647千円などが計上された一方、営業外費用として支払利息37,201千円、支払手数料43,318千円、賃貸等不動産に係る固定資産賃貸費用77,800千円などが計上されたことによります。

なお、経常利益率(経常利益÷売上高)は11.4%(前連結会計年度比6.9ポイント上昇)となりました。

(特別損益、税金等調整前当期純利益、親会社株主に帰属する当期純利益)

税金等調整前当期純利益は4,591,646千円、親会社株主に帰属する当期純利益は3,135,248千円となりました。これは、特別利益として中田屋(株)旧船堀工場の土地建物売却等による固定資産売却益726,023千円が計上された一方、特別損失としてリバー(株)千葉南営業所において2021年2月5日に発生した作業油噴出事故に関して隣接する企業が被った損失に対する損害賠償金250,000千円などが計上されたことによります。

(自己資本利益率(ROE))

自己資本利益率(ROE)は17.9%(前連結会計年度比10.3ポイント上昇)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の資産合計は30,561,758千円(前連結会計年度末比2,317,235千円の増加、前連結会計年度末比8.2%増)となりました。

流動資産は12,491,111千円(前連結会計年度末比2,374,556千円の増加、前連結会計年度末比23.5%増)となりました。これは、現金及び預金が2,069,013千円、受取手形及び売掛金が755,108千円増加したこと等によるものであります。

固定資産は18,070,646千円(前連結会計年度末比57,320千円の減少、前連結会計年度末比0.3%減)となりました。これは建設仮勘定が240,914千円増加した一方で中田屋(株)旧船堀工場の土地売却により土地が490,989千円減少したこと等によります。

(負債)

当連結会計年度末の負債合計は11,829,763千円(前連結会計年度末比205,075千円の減少、前連結会計年度末比1.7%減)となりました。流動負債は9,708,222千円(前連結会計年度末比168,668千円の減少、前連結会計年度末比1.7%減)となりました。これは、未払法人税等が1,105,017千円、買掛金が827,117千円増加した一方で短期借入金2,350,000千円減少したこと等によるものであります。固定負債は2,121,541千円(前連結会計年度末比36,406千円の減少、前連結会計年度末比1.7%減)となりました。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産合計は18,731,994千円(前連結会計年度末比2,522,310千円の増加、前連結会計年度末比15.6%増)となりました。これは利益剰余金が2,535,821千円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度のフリー・キャッシュ・フロー(営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローの合計額)は、税金等調整前当期純利益や減価償却費を源泉とした収入や固定資産の売却による収入が、固定資産の取得による支出を上回り、5,184,664千円の収入となりました。財務活動によるキャッシュ・フローでは、配当金の支払や借入の返済による支出などにより、3,107,651千円の支出となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払額569,387千円があったものの、税金等調整前当期純利益4,591,646千円及び減価償却費1,375,185千円等の収入により、5,249,816千円の収入(前連結会計年度は1,973,602千円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の売却による収入が1,232,585千円、固定資産の賃貸による収入が255,451千円あったものの、固定資産の取得による支出1,577,381千円等の支出により、65,151千円の支出(前連結会計年度は2,112,938千円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純減少額2,350,000千円、配当金の支払額599,427千円等により、3,107,651千円の支出(前連結会計年度は558,789千円の支出)となりました。

(4) 今後の見通し

2017年7月に中国は廃品輸入規制政策を取り、わが国をはじめ各国からの廃プラスチック、古紙、雑品スクラップ(金属くず等)の輸入を禁止とした影響は今後も続くことが見込まれます。新型コロナウイルス感染症の影響で日本経済が停滞し、使用済自動車・建設解体くず・工場発生くず等が減少していましたが、当連結会計年度の下期には回復しました。しかしながら、新規感染者数が1万人を超える感染再拡大による経済の先行き不透明感が増しております。

一方で、当連結会計年度では資源相場が旺盛な海外需要等で好調に推移をしましたが、今後もCO₂削減に向けて、鉄・非鉄スクラップの需要は底堅く推移するものと見込んでおります。

このような状況下、当社グループの事業である「資源リサイクル事業」は産業廃棄物を再資源化する重要な社会インフラと認識しております。あらゆるステークホルダー及び社会の期待に応えるため、次の3点に注力してまいります。

1. リサイクル技術の向上によるあらゆる廃棄物の再資源化
2. グループ体制の再編による収益の改善
3. 静脈産業・動脈産業・自治体との連携

また、2021年3月18日に公表いたしました、当社と株式会社タケエイとの共同持株会社設立(株式移転)による経営統合については、2021年6月23日開催の株式会社タケエイ第45期定時株主総会及び2021年6月30日開催の当社臨

時株主総会において承認されております。両社は、2021年10月1日のTREホールディングス株式会社設立に向け、着実に取り組んでおります。その一環として、現在とりまとめております新グループの新中期経営計画における統合効果は、当社連結業績予想には含まれておりません。

当社と株式会社タケエイとの経営統合により、社会、行政、一般のお客様に安心、安全な排出物・廃棄物の静脈バリューチェーン「リサイクル、中間処理、廃棄物・バイオマス発電、最終処分等の各事業の設計、構築、運営までの一貫サービス」を提供します。結果として、政府が掲げる「2050年温室効果ガス実質ゼロ」に呼応した「高度循環型社会、脱炭素排出社会」に貢献し、廃棄物リサイクル・処理業界をリードする世界に誇れる環境ビジネスモデル構築を目指してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の国内同業他社との比較可能性を考慮し、日本基準を採用しております。なお、IFRS(国際財務報告基準)につきましては、国内外の諸情勢等を踏まえ、適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年 6月30日)	当連結会計年度 (2021年 6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,696,726	8,765,739
受取手形及び売掛金	1,739,628	2,494,737
たな卸資産	675,932	876,407
その他	1,030,292	381,916
貸倒引当金	△26,024	△27,689
流動資産合計	10,116,555	12,491,111
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,135,775	6,177,368
機械装置及び運搬具（純額）	1,378,509	1,390,376
土地	8,664,039	8,173,050
リース資産（純額）	463,155	362,062
建設仮勘定	176,452	417,367
その他（純額）	163,312	161,453
有形固定資産合計	16,981,246	16,681,678
無形固定資産		
その他	33,690	26,009
無形固定資産合計	33,690	26,009
投資その他の資産		
投資有価証券	35,702	59,293
関係会社株式	754,440	783,766
繰延税金資産	156,389	373,774
その他	169,081	147,848
貸倒引当金	△2,584	△1,724
投資その他の資産合計	1,113,029	1,362,957
固定資産合計	18,127,967	18,070,646
資産合計	28,244,522	30,561,758

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年 6月30日)	当連結会計年度 (2021年 6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	860,185	1,687,303
短期借入金	5,950,000	3,600,000
1年内返済予定の長期借入金	275,872	251,332
リース債務	228,049	188,820
未払金	1,035,775	1,156,107
未払費用	765,759	390,912
未払法人税等	330,716	1,435,734
賞与引当金	141,337	214,676
役員賞与引当金	30,625	106,080
その他	258,568	677,256
流動負債合計	9,876,890	9,708,222
固定負債		
長期借入金	1,406,924	1,513,292
リース債務	366,155	274,000
退職給付に係る負債	38,976	32,942
長期末払金	199,427	109,885
繰延税金負債	86,387	130,467
その他	60,075	60,952
固定負債合計	2,157,947	2,121,541
負債合計	12,034,838	11,829,763
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,715,000	1,715,000
資本剰余金	1,642,342	1,642,342
利益剰余金	12,786,816	15,322,637
株主資本合計	16,144,158	18,679,980
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,370	25,639
繰延ヘッジ損益	△15,903	△14,360
為替換算調整勘定	72,057	40,735
その他の包括利益累計額合計	65,524	52,014
純資産合計	16,209,683	18,731,994
負債純資産合計	28,244,522	30,561,758

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年 7月 1日 至 2020年 6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年 7月 1日 至 2021年 6月30日)
売上高	28,375,740	36,203,595
売上原価	23,933,652	28,657,274
売上総利益	4,442,088	7,546,321
販売費及び一般管理費	3,461,861	3,665,010
営業利益	980,227	3,881,310
営業外収益		
受取利息	159	241
受取配当金	762	467
受取保険金	87,714	44,955
固定資産賃貸料	256,397	255,451
持分法による投資利益	86,729	82,647
その他	89,370	59,907
営業外収益合計	521,134	443,669
営業外費用		
支払利息	45,187	37,201
固定資産賃貸費用	85,338	77,800
支払手数料	—	43,318
上場関連費用	29,686	—
災害復旧費用	45,362	—
その他	14,198	34,719
営業外費用合計	219,773	193,040
経常利益	1,281,589	4,131,940
特別利益		
固定資産売却益	635,603	726,023
特別利益合計	635,603	726,023
特別損失		
固定資産除売却損	14,919	16,317
減損損失	37,272	—
損害賠償金	—	250,000
特別損失合計	52,192	266,317
税金等調整前当期純利益	1,864,999	4,591,646
法人税、住民税及び事業税	487,142	1,638,189
法人税等調整額	160,699	△181,792
法人税等合計	647,842	1,456,397
当期純利益	1,217,156	3,135,248
親会社株主に帰属する当期純利益	1,217,156	3,135,248

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年 7月 1日 至 2020年 6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年 7月 1日 至 2021年 6月30日)
当期純利益	1,217,156	3,135,248
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,727	16,269
繰延ヘッジ損益	11,677	1,542
持分法適用会社に対する持分相当額	36,650	△31,322
その他の包括利益合計	28,599	△13,510
包括利益	1,245,756	3,121,738
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,245,756	3,121,738

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2019年7月1日 至 2020年6月30日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,715,000	2,084,051	11,638,165	—	15,437,216
当期変動額					
剰余金の配当			△68,506		△68,506
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,217,156		1,217,156
自己株式の取得				△4,213,222	△4,213,222
自己株式の処分		△441,708		4,213,222	3,771,513
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	△441,708	1,148,650	—	706,942
当期末残高	1,715,000	1,642,342	12,786,816	—	16,144,158

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	29,098	△27,580	35,406	36,924	15,474,141
当期変動額					
剰余金の配当				—	△68,506
親会社株主に帰属する 当期純利益				—	1,217,156
自己株式の取得				—	△4,213,222
自己株式の処分				—	3,771,513
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△19,727	11,677	36,650	28,599	28,599
当期変動額合計	△19,727	11,677	36,650	28,599	735,542
当期末残高	9,370	△15,903	72,057	65,524	16,209,683

当連結会計年度（自 2020年7月1日 至 2021年6月30日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,715,000	1,642,342	12,786,816	—	16,144,158
当期変動額					
剰余金の配当			△599,427		△599,427
親会社株主に帰属する 当期純利益			3,135,248		3,135,248
自己株式の取得					—
自己株式の処分					—
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	—	2,535,821	—	2,535,821
当期末残高	1,715,000	1,642,342	15,322,637	—	18,679,980

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	9,370	△15,903	72,057	65,524	16,209,683
当期変動額					
剰余金の配当				—	△599,427
親会社株主に帰属する 当期純利益				—	3,135,248
自己株式の取得				—	—
自己株式の処分				—	—
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	16,269	1,542	△31,322	△13,510	△13,510
当期変動額合計	16,269	1,542	△31,322	△13,510	2,522,310
当期末残高	25,639	△14,360	40,735	52,014	18,731,994

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年 7月 1日 至 2020年 6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年 7月 1日 至 2021年 6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,864,999	4,591,646
減価償却費	1,454,540	1,375,185
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△21,493	805
受取利息及び受取配当金	△922	△708
支払利息	45,187	37,201
持分法による投資損益 (△は益)	△86,729	△82,647
受取賃貸料	△256,397	△255,451
固定資産除売却損益 (△は益)	△620,683	△726,023
減損損失	37,272	—
損害賠償金	—	250,000
売上債権の増減額 (△は増加)	304,574	△755,108
たな卸資産の増減額 (△は増加)	154,044	△200,475
仕入債務の増減額 (△は減少)	△288,265	827,117
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8,861	73,339
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,065	75,455
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	3,336	△6,034
長期未払金の増減額 (△は減少)	△149,832	△89,541
その他	193,568	285,910
小計	2,635,995	5,400,669
利息及び配当金の受取額	103	2,219
利息の支払額	△44,537	△38,716
法人税等の支払額	△969,381	△569,387
法人税等の還付額	230,917	638,075
保険金の受取額	87,714	44,955
持分法適用会社からの配当金の受取額	32,789	22,000
損害賠償金の支払額	—	△250,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,973,602	5,249,816
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△450,000	8,000
固定資産の取得による支出	△2,455,400	△1,577,381
固定資産の売却による収入	574,279	1,232,585
固定資産の賃貸による収入	256,397	255,451
補助金の受取額	—	44,074
その他	△38,214	△27,880
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,112,938	△65,151
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100,000	△2,350,000
長期借入れによる収入	400,000	370,000
長期借入金の返済による支出	△290,181	△288,172
リース債務の返済による支出	△258,393	△240,051
自己株式の取得による支出	△4,213,222	—
自己株式の売却による収入	3,771,513	—
配当金の支払額	△68,506	△599,427
財務活動によるキャッシュ・フロー	△558,789	△3,107,651
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△698,125	2,077,013
現金及び現金同等物の期首残高	6,936,851	6,238,726
現金及び現金同等物の期末残高	6,238,726	8,315,739

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、資源リサイクル事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年 7月 1日 至 2020年 6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年 7月 1日 至 2021年 6月30日)
1株当たり純資産額	946.46円	1,093.74円
1株当たり当期純利益	81.12円	183.06円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年 7月 1日 至 2020年 6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年 7月 1日 至 2021年 6月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,217,156	3,135,248
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,217,156	3,135,248
普通株式の期中平均株式数(株)	15,002,900	17,126,500

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2020年 6月30日)	当連結会計年度 (2021年 6月30日)
純資産の部の合計額(千円)	16,209,683	18,731,994
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	16,209,683	18,731,994
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末 の普通株式の数(株)	17,126,500	17,126,500

(重要な後発事象)

該当事項はありません。